

# 韓国研究次世代学者支援 事業

日韓の未来に重要な役割を担う若手韓国学研究者の研究を支援するプログラムです。  
論文作成のための海外渡航調査支援事業で、対象は大学院修士課程以上の韓国学研究者です。  
本事業は韓国国際交流財団東京事務所と(財)李熙健韓日交流財団の共催です。  
※ 申請締切時点(2019年9月2日)で49歳以下の研究者

## 支援内容



- 韓国学研究者の訪韓研究費
- 韓国学研究者の海外所蔵韓国学関連資料調査費  
例) 韓国以外の海外の国の研究所または図書館所蔵の韓国学関連資料の調査訪問など
- 渡航費・現地滞在費・資料購入など(一件あたり30万円から50万円まで)
- 採用人数 10名~15名(人数の変更あり)

## 資格申請



- 国籍日本国籍・永住権保持者・または非韓国籍で日本で活動している研究者
- 専攻言語学・人文学・社会科学・文化芸術
- 資格大学院修士課程以上・博士課程・韓国学研究者及び著述家  
※ 申請締切時点で49歳以下
- 研究テーマ 韓国研究、日韓比較研究、日韓にかかわる東アジアの比較研究

## 応募手続き



詳しくは「募集要項」をご覧ください、申請用紙に必要事項をご記入ください。  
「募集要項」「2019年度申請書」は各添付ファイルをご参照ください。  
申請書・添付資料はすべてメールで提出してください。(申請書は日本語または韓国語で作成)

## 申請締め切り



2019年9月2日(月曜日)

## 採用発表



10月末に韓国国際交流財団東京事務所ホームページと(財)李熙健韓日交流財団ホームページにて発表後、各採用者にメールにて通達。

## お問い合わせ・書類提出



lhkef@lhkef.or.kr(李熙健韓日交流財団)  
(郵便番号04513)ソウル市 中区 世宗大路9キル 20 李熙健韓日交流財団